

平成 25 年 3 月 22 日



**日本サニテーションコンソーシアムはアジア開発銀行と  
協力趣意書を締結しました。**

日本サニテーションコンソーシアム（JSC）の構成 5 団体（一般財団法人下水道事業支援センター、一般財団法人日本環境衛生センター、公益社団法人日本下水道協会、公益財団法人日本環境整備教育センター、地方共同法人日本下水道事業団）は、アジア開発銀行（ADB）と平成 25 年 3 月 19 日付で「アジア太平洋地域でのサニテーションおよび排水管理サービスの提供促進に係るアジア開発銀行と日本サニテーションコンソーシアム間協力趣意書（Letter of Intent between ADB and JSC for Cooperation on Accelerating Provision of Sanitation and Wastewater Management Services in the Asia-Pacific Region）」を締結しました。本趣意書は、ADB と JSC の協力の基礎となるものです。

協力の範囲は、具体的には以下の 4 項目です。

- （1） 両機関の専門家は、それぞれが主催するサニテーションをテーマとする行事、セミナー、ワークショップおよび研修に参加する。
- （2） ADB の地域持続的開発局や地域局からの要請に応じて、JSC は ADB サニテーションセクターが実施するオペレーションに対し助言を与える。
- （3） JSC は ADB からの要請に応じて、開発途上国メンバーのサニテーションに関する評価を実施する。
- （4） JSC は ADB とアジア太平洋地域にある、たとえば、日本の水・環境ソリューションハブ（WES Hub）のような、他のサニテーション関連機関との連携の可能性について調整を行う。

現在 JSC では、ADB がインドで実施中の“India: Introducing Best Practices for Septage Management” と題する技術支援プロジェクトを支援するために、“Partnership Agreement to Introduce Best Practices in Septage Management in India between JSC and ADB”の協定について、一般財団法人日本環境衛生センターが代表として平成 25 年 2 月 6 日付けで締結し、支援活動を行っています。また、ベトナムにおける Septage Management のプロジェクトについても支援内容について協議を進めています。

今後、本趣意書締結により JSC と ADB との協力関係がより発展するものと思われます。

〔問合せ先〕 日本サニテーションコンソーシアム  
事務局長 河井 竹彦  
TEL : 03-6803-2671 FAX : 03-6803-2535